

令和3年度

事業報告書

特定非営利活動法人 富士山世界遺産国民会議

1 事業の成果

世界文化遺産富士山の保全とその普遍的価値の未来への継承のため、「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」の普及促進、「富士山書き初め」コンテストの主催、富士山の魅力の情報発信など幅広いPR・啓発活動を展開した。富士山の保全に資する活動として「ふじさんゼロゴミアクション」を推進して富士山周辺の清掃とゴミを減らす啓蒙活動に取り組んだ。「富士山ロングトレイル」構想を推進して、富士山の自然資源と文化的価値の保全と有効活用に実現に取り組んだ。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

(事業費の総費用【 37,149 】千円)

定款に記載された事業名	事業内容	日時	場所	従事者人数	受益対象者範囲	受益対象者人数	事業費(千円)
世界遺産富士山の保全に向けた諸活動の推進事業	ホームページ、フェイスブック、ツイッターでタイムリーな富士山関連情報の発信を実施した。	通年	全国	10人	HPアクセス者、SNSフォロワー及び一般	2万人	9,000
	「富士の国づくりキッズ・スタディ・プログラム」WEB配布教材の普及活動を実施した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	児童・生徒・教育関係者	25万人	4,500
	若年層への啓発活動強化のため、5回目となる「富士山書き初め」コンテストを実施した。	1～2月 8～12月	全国	10人	全国の小中学生、高校生	2万人	11,000
	「ふじさんゼロゴミアクション」の清掃活動とPRを推進した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	富士山周辺住民、イベント参加者及び一般	5万人	2,000
	「富士山ロングトレイル」構想で富士山の多様な楽しみ方の提案と保全活動を推進した。	通年	山梨・静岡両県を中心に全国	10人	全国の登山者・ハイカー	650万人	9,000
世界遺産富士山の保全に向けた基金運営事業	富嶽三十六プロジェクトの推進や協力企業の開拓により、富士山基金への寄付増大を図った。	通年	全国	8人	協力企業、HPアクセス者	1万人	1,649

令和3年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】 経常収益			
1	受取会費		200,000
	正会員受取会費	200,000	
	賛助会員受取会費		
2	受取寄附金		31,509,360
	一般寄附金	24,606,000	
	基金寄附金	6,903,360	
3	受取助成金等		0
4	事業収益		0
5	その他の収益		1,500,983
	実費弁償金収入	1,500,400	
	受取利息	583	
経常収益計			33,210,343
【B】 経常費用			
1	事業費		
	(1) 人件費		2,618,054
	派遣職員費	2,618,054	
	(2) その他経費		34,531,553
	PR活動費	11,654,215	
	研究費	49,015	
	I T 関連費	3,208,000	
	会議費	61,745	
	通信費	331,780	
	荷造運賃	69,617	
	旅費交通費	817,050	
	消耗品費	27,880	
	印刷費	360,836	
	地代家賃	4,022,104	
	リース料	151,160	
	業務委託費	13,778,151	
事業費計			37,149,607
2	管理費		
	(1) 人件費		711,372
	派遣職員費	654,512	
	法定福利費	56,860	
	(2) その他経費		4,858,806
	福利厚生費	5,400	
	通信費	180,544	
	旅費交通費	2,760	
	業務委託費	1,396,612	
	消耗品費	285,707	
	備品費	94,140	
	新聞図書費	170,090	
	印刷製本費	6,200	
	地代家賃	1,005,526	
	租税公課	3,950	
	リース料	37,784	
	支払手数料	97,803	
	会議費	83,497	
	保守料	33,000	
	減価償却費	197,220	
	固定資産除却損	65,533	
	雑費	1,193,040	
管理費計			5,570,178
経常費用計			42,719,785
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			-9,509,442
【C】 経常外収益			
経常外収益計			0
【D】 経常外費用			
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			-9,509,442
法人税、住民税及び事業税・・・④			
前期繰越正味財産額・・・⑤			24,744,409
次期繰越正味財産額③-④+⑤			15,234,967

令和3年度 貸借対照表

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議
(単位：円)

科	目	金 額	小計・合計
【A】 資 産 の 部			
1	流動資産		
	現金預金	5,841,611	
	前払費用	324,521	
	流動資産合計・・・①		6,166,132
2	固定資産		
	(1) 有形固定資産		602,181
	器具什器	602,181	
	(2) 無形固定資産		0
	(3) 投資その他の資産		8,730,308
	敷金	1,200,000	
	富士山基金特定預金	7,530,308	
	固定資産合計・・・②		9,332,489
【A】 資 産 合 計 ①+②			15,498,621
【B-1】 負 債 の 部			
1	流動負債		
	未払金	263,654	
	流動負債合計・・・③		263,654
2	固定負債		
	固定負債合計・・・④		0
負 債 合 計 ③+④			263,654
【B-2】 正 味 財 産 の 部			
	前期繰越正味財産額	24,744,409	
	当期正味財産増減額	-9,509,442	
正 味 財 産 合 計			15,234,967
【B】 負 債 及 び 正 味 財 産 合 計 【B-1】 + 【B-2】			15,498,621

令和3年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 富士山世界遺産国民会議

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日/2011年11月20日一部改正/NPO法人会計基準協議会)によっている。

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産の評価は最終仕入原価法によるが、重要性の乏しいものは評価していない。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
建物付属設備及び什器備品の減価償却は定額法によっている。
- (3) 引当金の計上基準
引当金計上の必要性がないため、計上していない。
- (4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理
施設の提供等の物的サービスを受けた場合には活動計算書に計上する。

2. 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	富士山 世界遺産事業	事業	事業	事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益							
1. 受取会費	200,000				200,000	0	200,000
2. 受取寄附金	31,509,360				31,509,360	0	31,509,360
3. その他収益	1,500,983				1,500,983	0	1,500,983
経常収益計	33,210,343				33,210,343	0	33,210,343
II 経常費用							
(1) 人件費							
派遣職員費	2,618,054				2,618,054	654,512	3,272,566
法定福利費	0				0	56,860	56,860
人件費計	2,618,054				2,618,054	711,372	3,329,426
(2) その他経費							
P R活動費	11,654,215				11,654,215	0	11,654,215
研究費	49,015				49,015	0	49,015
I T関連費	3,208,000				3,208,000	0	3,208,000
福利厚生費	0				0	5,400	5,400
会議費	61,745				61,745	83,497	145,242
通信費	331,780				331,780	180,544	512,324
荷造運賃	69,617				69,617		69,617
旅費交通費	817,050				817,050	2,760	819,810
消耗品費	27,880				27,880	285,707	313,587
印刷製本費	360,836				360,836	6,200	367,036
地代家賃	4,022,104				4,022,104	1,005,526	5,027,630
リース料	151,160				151,160	37,784	188,944
業務委託費	13,778,151				13,778,151	1,396,612	15,174,763
備品費	0				0	94,140	94,140
新聞図書費	0				0	170,090	170,090
租税公課	0				0	3,950	3,950
支払手数料	0				0	97,803	97,803
保守料	0				0	33,000	33,000
減価償却費	0				0	197,220	197,220
固定資産除却損	0				0	65,533	65,533
雑費	0				0	1,193,040	1,193,040
その他経費計	34,531,553				34,531,553	4,858,806	39,390,359
経常費用計	37,149,607				37,149,607	5,570,178	42,719,785
当期経常増減額	-3,939,264				-3,939,264	-5,570,178	-9,509,442

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

(単位：円)

内容	金額	算定方法
該当なし		

4. 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りである。
 当法人の正味財産は15,234,967円であるが、そのうち7,530,308円は、下記のように使途が特定されている。
 したがって使途が制約されていない正味財産は7,704,659円である。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
富士山基金	13,279,962	6,903,873	12,653,527	7,530,308	
合計	13,279,962	6,903,873	12,653,527	7,530,308	

5. 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
建物付属設備	2,030,364		2,030,364	0		0
什器備品	1,748,396	385,000	231,000	1,902,396	1,300,215	602,181
投資その他の資産						
敷金	1,200,000			1,200,000		1,200,000
富士山基金特定預金	13,279,962	6,903,873	12,653,527	7,530,308		7,530,308
合計	18,258,722	7,288,873	14,914,891	10,632,704	1,300,215	9,332,489

元書類收受日 令和4年3月29日
元書類收受日 令和7年3月3日
3622

6. 借入金の増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
該当なし				
合計				

7. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りである。

(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取会費	200,000	50,000
受取寄附金	31,509,360	10,950,000
P R活動費	11,654,215	5,840,371
新聞図書費	170,090	120,068
活動計算書計	43,533,665	16,960,439
(貸借対照表)		
貸借対照表計	0	0

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

- 事業費と管理費の按分方法
事業費と管理費に共通する経費のうち、派遣職員費、通信費、地代家賃、リース料は従事割合に基づき按分している。
- その他の事業に係る資産の状況
該当なし

元書類収受日 令和4年3月7日
差替書類収受日 令和7年3月3日

令和3年度 財産目録

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】資産の部				
1	流動資産			
	現金預金		5,841,611	
	現金	46,664		
	みずほ銀行築地支店普通預金	5,786,047		
	静岡銀行東京営業部普通預金	8,900		
	前払費用		324,521	
	前払家賃	287,854		
	ソリマチ㈱	33,000		
	東京センチュリーリース㈱	3,667		
	流動資産合計・・・①			6,166,132
2	固定資産			
	(1) 有形固定資産		602,181	
	什器備品			
	会議室用大テーブル	1		
	シュレッダー	1		
	液晶薄型テレビ	1		
	デスクトップPC	1		
	ノートPC	1		
	デスクトップPC	1		
	レノボPC	137,560		
	ノートPC	106,404		
	電話・LAN工事一式	358,211		
	(2) 無形固定資産			
	(3) 投資その他の資産		8,730,308	
	敷金			
	法人事務所	1,200,000		
	富士山基金特定預金			
	ゆうちょ銀行	2,278,972		
	静岡銀行東京営業部普通預金	3,896,953		
	みずほ銀行虎ノ門支店普通預金	176,733		
	山梨中央銀行東京支店普通預金	1,177,650		
	固定資産合計・・・②			9,332,489
【A】資産合計 ①+②				15,498,621
【B-1】負債の部				
1	流動負債			
	未払金		263,654	
	派遣職員費	204,457		
	通信費	28,540		
	業務委託費	16,000		
	コピー代	14,657		
	流動負債合計・・・③			263,654
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			
【B-1】負債合計 ③+④				263,654
【B-2】正味財産合計 【A】-【B-1】				15,234,967

令和3年度年間役員名簿（前事業年度において役員であったことがある全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- ☒以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
- ☒各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	アヤギ マサリ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		青柳 正規			
2	○理事・監事	カシ シュウジ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高階 秀爾			
3	○理事・監事	ノグチ エイチ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		野口 英一			
4	○理事・監事	オishi コウ		令和3年1月1日 ～ 令和3年3月9日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大石 剛			
5	○理事・監事	オスカ ノブアキ		令和3年3月9日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大須賀 紳晃			
6	○理事・監事	トヤ ノブユキ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		遠谷 信幸			
7	○理事・監事	オダ ゼンコウ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小田 全宏			
8	○理事・監事	タノ ユリ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		高野 友梨			
9	○理事・監事	ミダ シュウサク		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		蓑田 秀策			
10	○理事・監事	ワケバヤシ ヤスヒロ		令和3年1月1日 ～ 令和3年12月31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		分林 保弘			

事業報告用

	役 名 どちらかに○	(フリガナ) 氏 名		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
11	○理事・監事	ニシムラ ユキオ		令和3年1月1日	年 月 日
		西村 幸夫		～ 令和3年12月31日	～ 年 月 日
12	○理事・監事	オムロ マサオ		令和3年1月1日	年 月 日
		大室 真生		～ 令和3年2月22日	～ 年 月 日
13	○理事・監事	カイ カツコ		令和3年2月23日	年 月 日
		境 克彦		～ 令和3年12月31日	～ 年 月 日
14	○理事・監事	コウダ ユシタカ		令和3年1月1日	年 月 日
		甲田 吉孝		～ 令和3年12月31日	～ 年 月 日
15	○理事・監事	ヤマキ シンヤ		令和3年1月1日	年 月 日
		八巻 信也		～ 令和3年12月31日	～ 年 月 日
16	理事・○監事	オウタ タカキ		令和3年1月1日	年 月 日
		太田 孝昭		～ 令和3年12月31日	～ 年 月 日
17	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
18	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日
19	理事・監事			年 月 日	年 月 日
				～ 年 月 日	～ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人富士山世界遺産国民会議

	氏 名	
1	株式会社アトム 代表取締役社長 青井 茂	
2	キャピタル・アトバイザリー株式会社 代表取締役社長 青木 巖	
3	山梨日野自動車株式会社 代表取締役社長 飯室 允敬	
4	はごろもフーズ株式会社 代表取締役社長 後藤 佐恵子	
5	株式会社丸久物産 代表取締役 石坂 淳一	
6	株式会社OAG 代表取締役 太田 孝昭	
7	さくら共同法律事務所 所長・弁護士 河合 弘之	
8	SFPホールディングス株式会社 代表取締役社長 佐藤 誠	
9	株式会社シオザワ 代表取締役社長 塩澤 好久	
10	菅原工芸硝子株式会社 代表取締役社長 菅原 裕輔	
11	株式会社電通 代表取締役執行役員 遠谷 信幸	
12	株式会社不二ビューティ 代表取締役会長 高野 友梨	

	氏 名	
13	東日本旅客鉄道株式会社 取締役会長 富田 哲郎	
14	株式会社ケイミックス 代表取締役社長 橋本 圭史	
15	株式会社藤二誠 代表取締役 村田 隆司	
16	河口湖オルゴールの森美術館 代表 平林 良仁	
17	朝霧ハイランド株式会社 代表取締役 馬飼野 公洋	
18	蓑田 秀策	
19	米久株式会社 代表取締役社長 堀内 朗久	
20	株式会社 Virgin group 代表取締役 宮澤 伸幸	
21	株式会社静岡茶園 代表取締役社長 望月 英男	
22	株式会社イー・ビー・アイ・マーケティング 代表取締役 山野 由紀	
23	株式会社日本M&Aセンター 代表取締役会長 分林 保弘	
24		
25		
26		